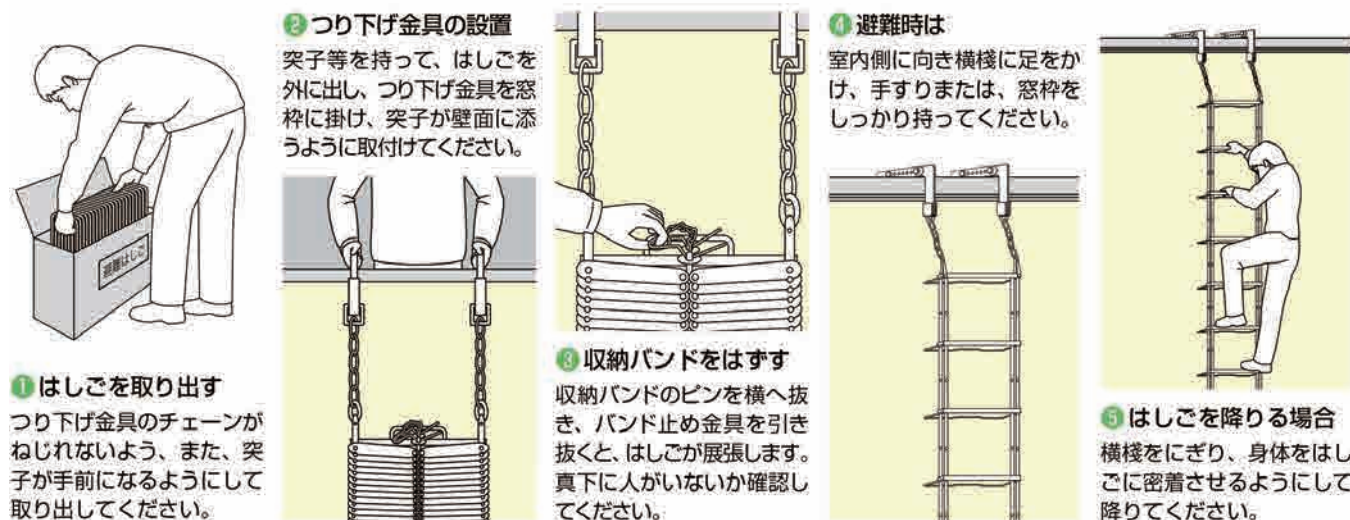


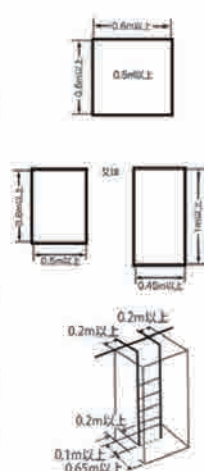
使用方法

自在フックを使用した一例です。



設置場所について

- (1) 操作面積
0.5㎡以上、一辺の長さはそれぞれ0.6m以上で
あり、当該器具の操作に支障のないこと。
- (2) 開口部
取付部の開口部を壁面の部分に設ける場合、
高さ 0.8m以上 幅 0.5m以上
または
高さ 1m以上 幅 0.45m以上
取付部の開口部を床面の部分に設ける場合、直径
0.5m以上の円が内接できるものであること。
- (3) 降下空間
横棧の端からそれぞれの外方向に0.2m以上、及び
器具の前面から奥行0.65m以上の角柱形の範囲。
※降下空間と架空電線との間隔は1.2m以上、避難はしごの上端と
架空電線との間隔は2m以上。
- (4) 避難空地…幅員1m以上の避難通路に接続
降下空間の水平投影面積以上の面積



注意

- ・この「はしご」は設置基準にしたがって2階・3階でご使用くだ
さい。
- ・訓練・避難時以外は使用しないでください。
- ・荷物などを持って避難はしごを降りないでください。
- ・滑りやすい「はきもの」で避難はしごを降りないでください。
- ・握力の弱い人、特に老人や幼児等は避難はしごを使用しない
でください。
- ・製品の分解・改造はしないでください。

定期点検

避難はしごは6ヶ月に1回の外観・機能点検、及び1年に1回の
総合点検が義務付けられています。専門の有資格者の点検を
受けてください。

●お問い合わせは……

ORIRO オリロー株式会社

URL : <http://www.oriro.co.jp> e-mail : oriro@oriro.co.jp

本 社	〒112-0001	東京都文京区白山4-25-6 TEL 03-3814-7744 FAX 03-3813-2909
札幌支店	〒060-0008	北海道札幌市中央区北8条西24-1-3 TEL 011-640-7744 FAX 011-615-8299
東北支店	〒983-0043	宮城県仙台市宮城野区萩野町1-16-6 TEL 022-208-7744 FAX 022-208-7747
北関東支店	〒350-2201	埼玉県鶴ヶ島市富士見4-28-35 アークバレス1F TEL 049-279-7744 FAX 049-279-7745
横浜支店	〒232-0061	神奈川県横浜市南区大岡2-17-24 TEL 045-277-7744 FAX 045-277-7745
名古屋支店	〒454-0921	愛知県名古屋市中川区中郷3-383 TEL 052-352-7744 FAX 052-352-7775
浜松出張所	〒435-0014	静岡県浜松市東区大蒲町87-12 メソノルセ-101号室 TEL 053-541-7744 FAX 053-541-7745
大阪支店	〒552-0007	大阪府大阪市港区弁天2-14-24 TEL 06-6572-7744 FAX 06-6574-2994
九州支店	〒815-0031	福岡県福岡市南区清水3-9-21 TEL 092-551-7744 FAX 092-511-6555
新潟営業所	〒959-0227	新潟県燕市粟生津山王724 TEL 0256-92-7744 FAX 0256-92-4949
メンテナンス部	〒112-0001	東京都文京区白山5-1-3-7F TEL 03-3815-7744 FAX 03-3815-7745
埼玉工場	〒355-0324	埼玉県比企郡小川町青山745 TEL 0493-72-7744 FAX 0493-74-0869
新潟工場	〒959-0227	新潟県燕市粟生津山王724 TEL 0256-92-7744 FAX 0256-92-4949

●本製品は予告なく変更することがあります

2020.10 改訂版

備えあれば
安心・安全ライフ

ORIRO

ORIRO避難はしご

国家検定合格品
型式承認番号

折りたたみ式

自在フック は第19～7号
ナスカンフック は第19～8号

ワイヤーロープ式

自在フック は第27～2号(1～5号)・は第27～1号(6号)
ナスカンフック は第27～3号(1～6号)



<http://www.oriro.co.jp>

緊急時に素早く避難できる

ORIRO 避難はしご



災害はまったく予期しない時に不意にやってきます。そんな時こそ落ち着いて行動してください。うろたえたり、慌てたりすると、それこそ取り返しの付かない事になります。悲劇は未然に防ぎましょう。

● 保管場所

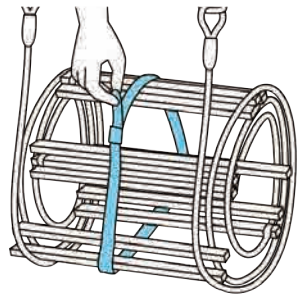
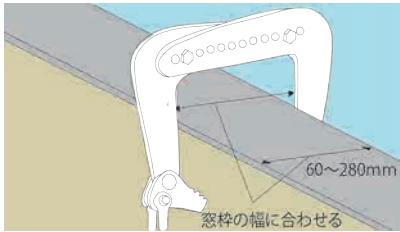
設置する場所の近くで、よく見える所に常設してください。「避難はしご」表示板は、避難はしごの近くで、よく目立つ場所に貼ってください。また、雨水等のかからない湿気の少ない場所をお選びください。

● 設置場所

地面または真下階面まで壁面が、まっすぐな場所を選んでください。出窓など壁面から突き出たもののある場所はさけてください。設置場所を決める場合、窓枠や手すり等の強度を確認して、上階の設置場所が真上にこない位置に設置してください。はしごの操作に必要な面積、避難に必要な空間を必ず確保できる場所に設置してください。

● つり下げ金具巾の調整・確認
・自在フック

自在フックの調整ボルトを外し窓枠の巾に合わせてボルトを締めて調整しておいてください。窓枠の強度を充分に確認してください。



● 収納バンドをはすす

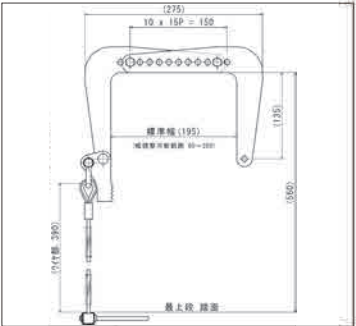
収納バンドの端を外側に向けて引けば止め金が解除され、手を放せば、はしごが展張します。

自在フック

は第27～2号(1～5号)
は第27～1号(6号)

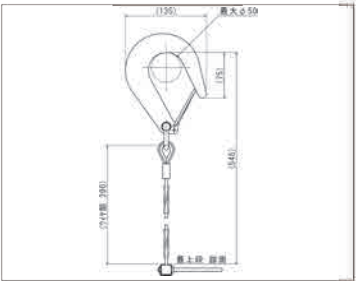


ワイヤーロープ式



● 自在フック

調整ボルトを外し、窓枠の巾に合わせ、金具の巾を調整し、再度調整ボルトを締めておいてください。窓枠の強度を充分に確認しておいてください。



● ナスカンフック

設置する手すり等の外径寸法は50φ以内で使用ください。手すりの外径及び強度も充分にチェックしてください。

ナスカンフック
は第27～3号(1～6号)

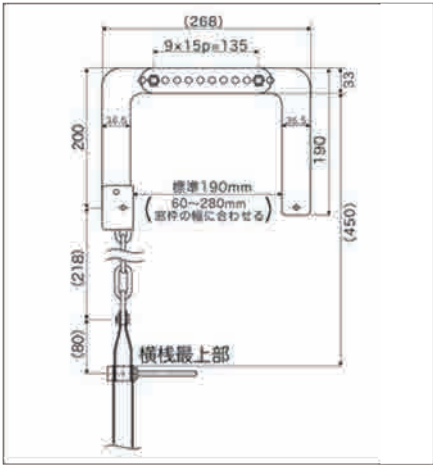


自在フック

は第19～7号

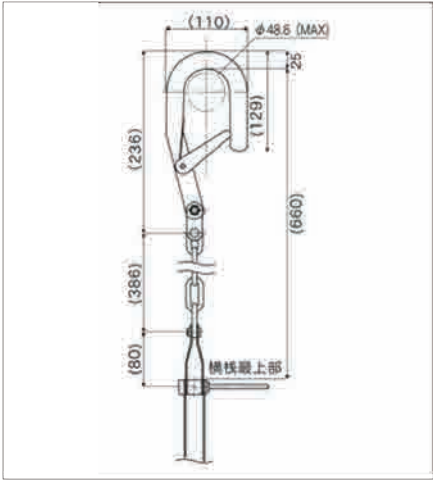


折りたたみ式



● 自在フック

調整ボルトを外し、窓枠の巾に合わせ、金具の巾を調整し、再度調整ボルトを締めておいてください。窓枠の強度を充分に確認しておいてください。



● ナスカンフック

設置する手すりの外径寸法は、48.6φ以内で使用してください。手すりの外径及び強度も充分に確認しておいてください。

● 仕様

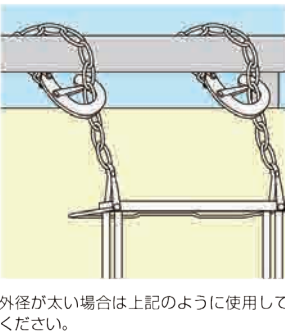
折りたたみ式

型式番号	品名	有効長(mm)	設置可能範囲の高さ	重量(kg)	BOX寸法 横幅×奥行×高さ(mm)
自在フック は第19～7号	4型	3.630	4.530まで	8.1	折りたたみ用BOX(S) 442×222×403(ｽﾎﾟﾝｽ) 442×222×406.5 (鉄)
	5型	4.620	5.520まで	9.7	
	6型	5.610	6.510まで	11.3	折りたたみ用BOX(M) 572×222×403(ｽﾎﾟﾝｽ) 572×222×406.5 (鉄)
	7型	6.600	7.500まで	12.8	
	4型	3.630	4.740まで	7.7	折りたたみ用BOX(S) 442×222×403(ｽﾎﾟﾝｽ) 442×222×406.5 (鉄)
ナスカンフック は第19～8号	5型	4.620	5.730まで	9.3	
	6型	5.610	6.720まで	10.8	折りたたみ用BOX(M) 572×222×403(ｽﾎﾟﾝｽ) 572×222×406.5 (鉄)
	7型	6.600	7.710まで	12.4	

※ 設置可能範囲とは・・・はしご取付位置からはしごの最下段横棧が降着面より500mm以内に納まっている数値

● ナスカンフックの使用例

フックを掛けて、はしごを外に出します。



外径が太い場合は上記のように使用してください。

ナスカンフック

は第19～8号

